

# 平成25年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況 (数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)		
		小項目				
1 観光入込客数600万人、宿泊者数110万人を目指して、強い集客力を持つ新たな「海の京都観光圏」を形成し観光誘客を図ります。	① 2市2町の戦略拠点において地域住民主導のまちづくり委員会と協働し、魅力的な事業を実施 ・12事業(2市2町各3事業)以上	×	○	11事業(92%)  (宮津市) ・観光船等利用の回遊・滞在プログラム造成に向けたモニター運航 ・天橋立観光情報ステーション開設事業(府中) (京丹後市) ・海の京料理、漁師めし等企画・開発につなげる観光まちづくり実践塾開催 ・「海の京都」京丹後市マスタープラン推進体制構築事業 (伊根町) ・地域景観の整備統一(ガラス玉足元灯設置、外灯整備) ・地域づくり活動(普及啓発・清掃活動、地域づくり講演会) ・コミュニティサイクル運行 ・「海の京都」伊根町観光コンシェルジュ設置事業 (与謝野町) ・周遊ルート造成につなげる「旅づくり塾」開催 ・おもてなしや体験プランづくりなど与謝野町まちづくり観光推進体制構築事業 (宮津市・伊根町) ・ストーリー性あるルートづくりのモニターツアー実施(文珠、府中、伊根)		
	② 「海の京都」の魅力在国内や世界に向けて情報発信するとともに、参加者に丹後の魅力をPR - TANTANロングライド ・参加者1,500人 - 100kmウルトラマラソン ・参加者3,100人 - 近畿高校駅伝 ・参加者4,300人 - 関西学生駅伝 ・参加者1,000人 - ASEANファッションウィーク ・参加者1,000人			×	×	<ul style="list-style-type: none"> <li>・TANTANロングライド 1,144名(76.3%)</li> <li>・100kmウルトラマラソン 2,986名(96.3%)</li> <li>・近畿高校駅伝 参加者男女各40チーム 3,400名(79.1%)</li> <li>・関西学生駅伝参加者20チーム 1,320名(132%)</li> <li>・ASEANファッションウィーク 124名(12.4%) (※総来場者数1,295名)</li> </ul>
	③ 「海の京都」の歴史の拠点づくりを支援 - 「丹後郷土資料館」を核として圏内の歴史遺産等を体系化し、海の京都歴史観光ルートとして整備 - 海の歴史や大陸との接点を紹介する企画展等の開催を支援			○	○	<p>教育委員会において「京都府立郷土資料館の在り方に関する意見聴取会議」を4回開催するとともに、11月に意見をとりまとめ</p> <p>夏季企画展「寄り来る鯨ー丹後・伊根浦の捕鯨ー」のほか5企画展等を実施(企画展等実施期間中の入館者数 計6,861人)</p>

## 平成25年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況
			小項目	(数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)
	④丹後を歴史、伝説、昔話などの最大集積拠点として発信 ・検定受検者数 200人 ・「海の京都ガイド」養成者数120人 ・全国語り部大会参加団体数15団体		×	検定受検者数 0人(0%) (検定未実施) 「海の京都ガイド」養成者数 0人(0%) (検定と連動) 「全国語り部フェスティバル」参加団体数 29団体(193%)  <b>【未達成の要因・理由】</b> 検定の実施に向け、検討会議を開催したが、25年度は海の京都エリアにおける地域人材の育成と活用について、十分に協議すべきとの意見が強く、事業実施に至らなかった。
	⑤丹後地域の歴史、文化、自然環境を活かし、次世代のリピーターを確保 ・子どもを対象にした丹後ならではの体験旅行コースをモデル的に5コース設定		◎	5コース設定 (100%) ・天橋立朝釣り体験コース ・天橋立干物作り体験コース ・外国人(台湾)向け教育旅行モデルコース(京丹後市) ・丹後高原ジオスポット探索コース ・伊根定置網見学とイカの干物づくり体験コース

## 平成25年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況 (数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)	
			小項目		
2 丹後半島一周道路等「海の京都」構想の実現に向けた整備を推進します。	①『海の京都』戦略拠点等を大型バスで周遊を可能にする国道178号の整備推進 - 蒲入バイパス[H27年度完成]、里波見工区[工事着手] - 法面防災工事の促進(3箇所発注、6箇所完成)	◎	◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 蒲入バイパス[工事推進中](トンネル掘削:764mの内 710m)</li> <li>・ 里波見工区[工事着手]</li> <li>・ 法面防災工事[3箇所発注、6箇所完成]</li> <li>・ H25発注箇所:宮津市里波見、伊根町大原、丹後町袖志</li> <li>・ H25完成箇所:宮津市里波見2、伊根町大原2、丹後町袖志2</li> </ul>	
	②山陰近畿自動車道(大宮森本IC)から丹後半島の観光拠点へのアクセス道路の整備 - 国道482号(丹後弥栄道路)、(大山地区)[工事着手]、網野峰山線(郷地区)[工事着手]、府道網野岩滝線(久住工区)		◎	◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国道482号 丹後弥栄道路(弥栄工区)[工事推進中]、大山工区[工事着手]</li> <li>・ 網野峰山線 郷地区[工事着手]</li> <li>・ 網野岩滝線 久住工区[供用開始]</li> </ul>
	③「海の京都」の戦略拠点と調和した河川改修の推進 - 地域住民とのワークショップにより「ちりめん街道」と調和した河川改修を実施(加悦奥川[宮野橋着手])		◎	◎	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 景観に配慮した河川整備計画の策定完了</li> <li>・ 宮野橋工事着手</li> </ul>
3 畜産体験と丹後半島の海と山・高原の観光資源が一体となった碓高原牧場を活用します。	①牧草地など牧場景観の一層の向上と新たな観光資源としてのラベンダー畑の整備・管理を行うとともに、積極的な情報発信による観光客の増加 ・ 観光客数 30,000人	○	○	観光客数 27,100人 (90.3%) 牧草刈取後、雑草刈り等周辺整備実施 ラベンダー畑にバーク散布等、雑草対策実施 ふれあい広場に隣接した牛の放牧場設置 観光情報誌「るるぶ」「ぴあ」「まっぷる」「じゃらん」で情報発信	
	②生態展示を取り入れた幼稚園、小学生等の学習見学や小中高生の畜産体験学習の受け入れ ・ 受け入れ者数 350人		○	○	受け入れ者数 322人 (92.0%) 家畜ふれあい体験(保育所児、小学生) 246人 中学生職場体験学習 22人 高校生牧場研修 54人

## 平成25年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況 (数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)	
			小項目		
4 「ほんまもん京ブランド」品目の農産物出荷額3.8億円、丹後産コシヒカリ特A評価連続取得など、丹後の強みをいかした産品を増強します。	①「ほんまもん京ブランド」品目等の農産物の生産拡大 【主要目標】・年間販売額3.8億円 ・主力農産物生産体制の強化(作付面積確保)49ha(内訳:みず菜22.3ha、九条ねぎ6.5ha、黒大豆枝豆13.6ha、トマト6.6ha) ・京たんご梨ブランド出荷率 32%	○		【主要目標】年間販売額3.58億円(94%) 主力農産物生産体制の強化(作付面積確保)45.7ha(93%) (内訳:みず菜20.9ha、九条ねぎ8.5ha、黒大豆枝豆10.8ha、トマト5.5ha) 京たんご梨ブランド出荷率8.4%(26%) 【未達成の要因・理由】 4/26の降雹や台風18号の影響で小傷・色落ち発生等ブランド規格不適格品が多くなったため。	
	②丹後産コシヒカリの特A評価を3年連続取得し通算11回を達成 ・良食味共励会の出品者数 110名以上 ・栽培管理の徹底等を図るタイムリーなメール情報の発信 22回			◎	丹後産コシヒカリの3年連続、通算11回の特A評価を達成 良食味共励会の出品者数 111名(101%) メール情報発信 23回(105%)
	③ブランド水産物の生産を拡大 ・養殖トリガイの販売額 15百万円 ・養殖トリガイの歩留向上に向けたタスクチーム活動の強化と試験研究課題の設定(1課題:高水温に対応した育成技術の開発) ・トリガイ養殖種苗生産数 57万個 ・養殖イワガキの販売額 8百万円 ・「丹後ぐじ」の出荷量10トン、販売額25百万円 ・貝毒プランクトンのモニタリング体制の整備			○	養殖トリガイの販売額 19百万円(丹後管内)(127%) [府全体46百万円] トリガイ養殖種苗生産数 58.5万個(103%) 養殖イワガキの販売額 7.5百万円(丹後管内)(94%) [府全体29百万円] 「丹後ぐじ」の出荷量 11トン(110%)、販売額 31百万円(124%) ○ ・養殖トリガイの歩留まり向上に向けて、「丹後とり貝」育成マニュアル(暫定版1)を作成して各地区漁業者に配布するとともに、漁業者検討会等に適宜出席の上、育成管理及び高水温に関する情報を提供して技術指導を行うなど、積極的なタスクチーム活動を行った。 ・高水温に適した育成技術を開発するため、東北大学と共同でトリガイの健康診断技術等に関する試験研究を行った。 ・貝毒プランクトンの発生状況等に関するモニタリングについては、毒量を迅速、簡便に分析できる簡易検査キットの導入により、従来法より一層効果的なモニタリング体制の整備を図った。

## 平成25年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況 (数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)
			小項目	
5 地域一体となって丹後の食の魅力の戦略的PRや地域ブランディングを進めます。	①丹後の「食・住+文化」をテーマに「ちりめん」や「TANGO TEXTILE」を中心とした物販やイベントによる「京都・丹後のたからもの展」を大阪市内で開催 ・来場者数6万人		○	来場者数57,500人(96%) ・会場装飾全般に「海の京都」ロゴマークを活用 ・新聞関係延べ510万部で広報(9/26,10/2産経新聞「海の京都」PR・告知記事各70万部、10/1読売、朝日新聞告知掲載220万部他) ・9/29 MBSラジオ「日曜出勤生ラジオ」10/3 ABC朝日放送「キャスト」で紹介
	②特A評価10回獲得実績PRや、丹後ブランドにつながる「こだわり産品」の首都圏等府外での販促活動及び地域ブランディングを推進 ・首都圏等でのPR・販促活動6回		◎	首都圏等でのPR・販促活動6回(100%) ・7/19,20丹後産物フェアPR活動(クレージュ・パントリー新百合丘OPA店[神奈川県川崎市] ・7/31,8/1第2回近畿庁会合同見本市出展[神戸国際展示場] ・10/2~8 丹後のたからもの展開催(阪急うめだ本店) ・10/21,22地銀フードセレクション2013出展[東京ビッグサイト] ・10/31~11/5日本のゆとりある暮らし体感フェア出展[阿倍野ハルカ] ・2/28~3/2丹後・食の王国ええもん・うまいもん展 in 浜松ソラモ開催
	③丹後産茶の6次産業化推進による経営強化、知名度向上に向けたPR活動を展開 ・売上高400万円		◎	売上高432万円(108%)
	④「丹後の食」の新たな魅力創出とブラッシュアップ ー丹後ならではの長寿を支える食材を使用した「丹後長寿御膳・弁当」を開発 ・新規開発20品目  ー鹿・猪肉の安定供給を推進するため市町と連携し、食資源としての有効利用 ・提供10店舗  ー市町、関係団体と連携し「丹後あじわい食」提供店の主体的なPR活動を展開 ・ホームページやチラシ等を活用して域外向けに情報発信する事業者数55事業者  ーNEXCOと連携し、高速道路のSA等で		○	長寿御膳・弁当等の新規開発22品目(110%) ・長寿御膳3品目、長寿弁当7品目、長寿朝食12品目を開発  提供18店舗(180%) ・前年度までに鹿肉料理講習会に参加された28事業者、メニュー開発に取り組んだ14事業者を始め、管内100以上の事業者に店舗提供を働きかけ ・平成25年12月新たに伊根町で猪処理加工施設「やまくじら」が竣工し稼働開始。  情報発信事業者数63事業者(115%) ・丹後あじわい食HP、丹後ばらずし食べ歩きマップ、フェイスブック等により情報発信。 ・丹後ばらずし24店舗、マリッジ(丹後あじわい食と地酒)17店舗、丹後の酒蔵11店舗、丹後ばらずしづくり体験等情報発信11回[ばらずしづくり体験ツアー2回(京都市・京丹后市)、「丹後ばらずし」まつり1回(名古屋市)、観光庁主催品評会1回(東京)、高校生レストラン2回、高校生ばらずしづくり体験他3回、テレビ取材2回(NHK「ぐるっと関西」、朝日「朝だ!生です旅サラダ」)]

## 平成25年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況 (数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)
			小項目	
	「海の京都食フェア」を実施 ・3ヶ所、2シーズン			高速道路SA等で「海の京都食フェア」開催 4ヶ所、1シーズン(5ヶ所) (83%) ・京都縦貫自動車道開通記念プレイベント 大原野IC ・美味しさいっぱい沿線特産市2013由良川パーキング ・丹後 与謝野町物産フェア 西紀SA 2回 ・物産展 二外高速長岡京BS・西山天王山駅
	⑤京都市内のホテルで丹後地域の食材による料理フェアを開催(1回)		◎	早春の京づくし2014でPR 1回(100%) ・平成26年1月16日~2月28日開催
6 丹後あじわいの郷の年間来園者数12万人を確保するとともに、京都「丹後・食の王国」の拠点として機能充実します。	①丹後あじわいの郷を「食」と「観光」が融合する拠点として機能強化し観光誘客を促進 ・来園者数 12万人	○		来園者数109,213名(91%)
	②「丹後あじわいの郷」の「食」の販売拠点化を進め農業公園としての魅力を向上 ・年間出荷額 10,000千円以上			◎

## 平成25年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況 (数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)
			小項目	
7 丹後織物のブランド力の向上とビジネスモデルを推進します。	①丹後ブランドの新たな展開を図るためのものづくり支援と企業育成 ・35企業		◎	35企業(実数)の製品開発支援を実施(100%)  ○6グループ14企業で、デザイナーなどとの協働による、和・洋装素材や生活関連商品の新商品、新分野商品を開発 ○専門家による商品開発・企画をテーマとした研修などを通じた製品開発支援 ・「ファッションとしてのキモノ開発」11企業参加 ・「男のキモノ開発」9企業参加 ・「テキスタイル開発」6企業参加 ・「菱屋カレンブロッソ」誕生からヒットまで」17企業参加 ○4グループの販路開拓支援を通じた専門家による商品企画指導 ・延べ48企業参加
	②大阪府で開催予定の「京都・丹後のたからもの展」をはじめ大消費地等での展示商談会を開催 ・展示商談会 20回開催	◎	◎	洋装素材や生活関連商品を、首都圏などの消費地での展示商談会を20回開催(100%)  1: 3月27日~4月16日「TANGO+丹後ショール展」(高島屋大阪店) 2: 6月5日~18日「TANGO+丹後ショール販売」(高島屋大阪店) 3: 6月11日~7月18日「TANGO+丹後ショール展」(高島屋京都店) 4: 7月11日~12日「丹後テキスタイルマルシェ」(エスモードジャポン大阪) 5: 8月21日~27日「TANGO+展」(高島屋名古屋店) 6: 9月5日~12日「丹後紳士和服調進店 男のきもの見世」プレイベント(松屋銀座店) 7: 10月2日~7日「世界のTANGO TEXTILE」(阪急うめだ本店) 8: 10月2日~7日「丹後紳士和服調進店 男のきもの見世」(松屋銀座店) 9: 10月23日~28日「TANGO+展」(高島屋京都店) 10: 10月23日~29日「ちりめんの里が伝える美と技コレクション」(高島屋日本橋店) 11: 10月30日~11月12日「メンズウィーク協力出展」(松屋銀座店) 12: 10月30日~11月12日「男性きものテスト展示」(高島屋日本橋店) 13: 11月6日~8日「TANGO+」丹後ファブリック・マルシェ出展(東京都・代官山) 14: 11月12日~「丹後紳士和服調進店」常設コーナー設置(松屋銀座店) 15: 11月20~26日「男性きもの(MISOGIブランド)常設コーナーテスト販売」(高島屋京都店) 16: 11月28日~12月3日「丹後シルク展」(松山リブアート) 17: 12月11日~12月24日「TANGO+展」(熊本・鶴屋百貨店) 18: 2月25日~3月4日「TANGO+展・男きもの展」(高島屋日本橋店) 19: 3月12日~18日「TANGO+展・男きもの展」(高島屋横浜店) 20: 3月22・23日「TANGO+・ウエルカムデー」(高島屋京都店)

## 平成25年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況
			小項目	(数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)
8 ジオパークへの誘客200万人を目指して、日本海観光プロジェクトや丹後・食の王国プロジェクトと連携し、世界ジオパークネットワーク「山陰海岸ジオパーク」を丹後地域の新たな魅力として発信します。	①ジオパークへの誘客を推進 ・タンゴディスカバリー車両を活用した山陰海岸ジオパークを巡るツアー 1回・100人	◎	◎	8/24~25にタンゴディスカバリー車両を活用した山陰海岸ジオパークを巡るツアーを実施 1回・参加者数104人(104%)
	②日本ジオパーク認定再審査及び世界ジオパーク認定再審査に向け、地域住民が主体となった取組を推進 ・大学等の研究機関とも連携してジオサイトの見直し等を実施 ・ジオサイトの案内看板整備8箇所 ・散策モデルコースの整備 近畿自然歩道(夕日ヶ浦) [休憩施設工事着手] 近畿自然歩道(立岩付近) [遊歩道整備完了]		◎	推進協議会学術部会でジオサイト見直し(19→10サイトに整理)  ジオサイトの案内看板整備 10箇所(100%)  休憩施設[整備完了]、遊歩道[整備完了]
9 天橋立の世界文化遺産をめざした取組と阿蘇海等の閉鎖性水域の環境改善を推進します。	①阿蘇海の環境改善に資するシーブルー事業 [浅い海底を覆砂]を推進 ・実施面積4,500㎡、覆砂面積23.1ha	◎	◎	実施対象面積 4,500㎡、覆砂面積 23.1ha(100%)
	②行政と地域が一体となった松並木保全や海岸の清掃 ・天橋立まもり隊などの活動延べ人数4,500人		◎	活動延べ人数 4,785人(106.3%) (4/8 一人一坪大作戦 2,100人、12/8 迎春一斉清掃 1,100人、9月 台風18号に伴う清掃活動 410人、11/27 カキ殻撤去活動100人、天橋立まもり隊 1,075人)

## 平成25年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上)    「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満)    「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況 (数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)
			小項目	
10 国民文化祭で育んだ絆を更に強く結び、丹後が誇る「食」と「文化」を次代へつなぎます。	「丹後・食の王国 食と文化の祭典」 ・来園者4,500人 ・協力地域団体数60団体・事業者	◎	×	来園者2,484人(55%) 協力地域団体数63団体・事業者(105%) (文化関係:10団体/食関係:53団体)  【未達成の要因・理由】当日が雨天であったため 日時:10月20日(日)10:00~15:30、場所:丹後あじわいの郷
	「丹後文化絵巻」として一体的な広報 ・関連イベントの総参加者:100,000人		○	関連イベントの総参加者:93,924人(93.9%)
	「海の京都」の歴史の拠点づくりを支援します。(再掲) -「丹後郷土資料館」を核として、海の京都歴史観光ルートとして整備 -海の歴史や大陸との接点を紹介する企画展等の開催		○	教育委員会において「京都府立郷土資料館の在り方に関する意見聴取会議」を4回開催するとともに、11月に意見をとりまとめ  ○ 夏季企画展「寄り来る鯨-丹後・伊根浦の捕鯨-」のほか5企画展等を実施(企画展等実施期間中の入館者数 計6,861人)

## 平成25年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況 (数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)
			小項目	
11 市町や関係機関と連携した地域住民の活動支援等により、KTR年間利用者数210万人を確保します。	①観光型リニューアル車両を活用した企画列車の運行 ・子ども向けのイベント列車の運行1回 ・タンゴディスカバリー車両を活用した山陰海岸ジオパークを巡るツアー1回(再掲)		◎	ゆるキャラを活用した子供向けイベント列車の運行を、2/22開催「KTR体験フェア」にて実施(利用促進協議会)  8/24~25タンゴディスカバリー車両を活用した山陰海岸ジオパークを巡るツアーを実施(参加者数104人(104%))
	②住民参加の魅力ある駅舎づくりを支援するとともに、鉄道ファンを対象としたイベントなどを実施 ・魅力ある駅舎づくり支援15駅 ・サポーターズクラブ等の会員年間10,000人を獲得		×	魅力ある駅舎づくり支援16駅(107%) ・駅名愛称決定5駅(岩滝口駅「阿蘇の入り江駅」、野田川駅「美し心与謝野駅」、四所駅「四所しだれ桜公園駅」、東雲駅「安寿の里駅」、丹後神崎駅「神崎海水浴場駅」) ・地元自治会等との協働で駅植栽(丹後大宮駅、峰山駅、木津温泉駅)、駅舎ペイント(岩滝口駅)を実施 ・新規採用職員による峰山駅清掃活動を実施(4/24) ・但馬三江駅でKTRPRキャンペーンを実施(5/5) ・栗田駅で地元女性団体「若嫁会」による菓子店「幸せぶりん」を開店(9/5) ・網野駅に観光情報センターを設置(10/1) ・岩滝口駅で吉津婦人会主催「ほっとさろん5周年記念事業」開催(11/17) ・岩滝口駅でKTR版「ほこ×た○」予選会(クイズ大会)実施(11/17) ・KTR体験フェア開催(西舞鶴駅)(2/22)  サポーターズクラブ等会員数 サポーターズクラブ 2,006 トレインオーナー 1,829 フラワーオーナー 3,990 計 7,825人(78%)  <b>【未達成の要因・理由】</b> ・サポーターズクラブについては、リニューアル車両「あかまつ(平成25年4月運行開始)」に関する会員向け特典の検討・調整を行った結果、特典開始が7月となり周知及び勧誘活動への着手が遅れてしまったため、目標数には至らなかった。 (主な勧誘活動内容) KTRの魅力向上の取組(乗客を歓迎する「手を振ろうウエルカム丹後」、KTR体験フェア、どぶろく列車・ライブ列車など)とともに、沿線市町と連携し各イベントにKTRブースを設けたり、キャンペーンを行い会員の勧誘に努めた。

## 平成25年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況 (数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)
			小項目	
12 丹後の特色をいかした新たな食材の開発や食関連ビジネスを創出します。	①「丹後・食の王国ビジネス連携推進会議」の活動と連携し、地域内のビジネス共同運営の実践活動を支援 ・地域内ビジネス共同運営実践活動の支援 1組織以上	○	◎	地域内ビジネス共同運営実践活動の支援2組織(200%) ・丹後食材新流通センター構築支援事業により「Re.丹後LLP」、丹後のたからもの展出展を通じ「与謝野町優良産品認定業者会」を支援
	②食関連ビジネスの拡大のため食品関連企業の参入を支援 ・参入支援 1件以上		◎	参入支援 1件(100%) ・食品関連企業と農家の共同出資による法人の施設整備を支援
	③バイヤーを招き地元企業等が販路開拓するための大商談会を開催 【主要目標】・商談成立10件 ・出展30団体		○	【主要目標】商談成立10件(100%) ・H25.10.30 丹後あじわいの郷にて開催  出展19団体(63%)  【未達成の要因・理由】農作業が一段落した10月末に開催したが、時期的にその他のイベントが多く、また、地域内外での商談会の回数も増加したことなどにより、目標出展者を確保することができなかった。
	④異業種交流(観環農商工連携)や6次産業化など農業経営の多角化を支援 ・異業種交流の取組 13連携体 ・経営の多角化に取組む農業法人等 4経営体		○	異業種交流の取組 12連携体(92%) ・きょうと農商工連携応援ファンド支援事業などにより支援  経営の多角化に取組む農業法人等 4経営体(100%) ・農業経営体育成支援事業などにより支援
	⑤加工品や農産物をはじめ地域の特産物のビジネスチャンスを生み出し販路開拓を支援 ・首都圏等での商談会等への出展による販売促進の支援4回		◎	商談会等出展による販売促進支援 4回(100%) ・第2回近畿イオン会合同見本市 神戸国際展示場 ・海の京都「丹後のたからもの展」大阪市 ・地方銀行フードセレクション出展 東京 ・第21回丹後のええもんうまいもん展 in名古屋
	⑥京都中央卸売市場への定期便を設定し、府南部での丹後産水産物の消費拡大 ・年間出荷量 800トン		◎	年間出荷量 1,356トン(169.5%)

## 平成25年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上)    「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満)    「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況 (数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)
			小項目	
13 和牛振興基地をめざした牧場づくり(和牛生産基地である碓高原牧場における和牛子牛の生産拡大)を推進します。	①遺伝能力の高い子牛の安定供給と優良受精卵供給増のため優良繁殖雌牛の導入を図るとともに、付加価値を高めた子牛を育成し、府内肥育農家の良質な牛肉生産を支援 ・子牛出荷 60頭、生産頭数 65頭、妊娠頭数 70頭 ・優良和牛雌牛導入 8頭以上	○	◎	子牛出荷 61頭 (101.7%)、子牛生産 70頭 (107.7%)、妊娠頭数 98頭 (140.0%)  優良雌牛導入 8頭 (100.0%)
	②和牛受精卵(胚)のPR(供胚牛紹介)や受精卵移植未実施農家での利用や農家採胚を進め、受精卵の供給を図るとともに、和牛妊娠牛譲渡を実施 ・受精卵譲渡目標 300個 ・和牛妊娠牛譲渡目標 10頭		○	受精卵譲渡 282個 (94.0%)  妊娠牛譲渡 13頭 (130.0%)

## 平成25年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況 (数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)		
			小項目			
14 新たに就農者を30名、漁業就業者を35名確保するなど、担い手の確保育成や国営開発農地等での畑作営農等を支援します。	①新規就農者を育成するための農業法人の担い手育成機能の強化を支援 ・新規就農希望者の研修を行う法人数 6法人	○	○	新規就農希望者の研修を行う法人数 6法人 (100%)		
	②農林水産業を支える多様な担い手を確保育成 ・新規就農者 30名 ・新規就農希望者等の農業基礎知識習得度 90%			○	新規就農者27名 (90%) 習得度96% (106%)	
	③若手農業者による自主的な経営能力向上を支援 ・若手農業者による自主的な課題の抽出とセミナー開催による課題解決 2テーマ			◎	◎	課題抽出2テーマ、課題に対応したイベント・セミナー開催支援 (100%)
	④集落型農業法人の経営安定を図り、京野菜部門等の売上アップを支援 ・京野菜部門の売上が増加した法人数 2社			◎	◎	京野菜部門の売上が増加した法人 2社 (100%)
	⑤漁業就業研修の実施等により定置網漁業、底曳網漁業等への漁業就業者を確保 ・新規漁業就業者 40名(府全体)			◎	◎	新規漁業就業者 42名(府全体) (105%) [内訳:丹後管内29名、中丹管内13名]
	⑥丹後国営開発農地の営農条件を整備し、丹後農業実践型学舎の運営を支援 ー実践学舎創設に伴ない、研修用農地の土壌改良・排水対策等を実施 ・整備面積 20ha ー国営開発畑における担い手育成のために学舎生を受け入れ、開発畑における野菜栽培技術や商品開発手法等を習得支援 ・受入学舎生 10名			○	◎	整備面積 20ha (100%) ・学舎農場整備工事その1(8ha)、その2(12ha)を実施  10名の学舎生を受け入れ栽培技術等の習得支援 (100%) ・農業実践研修を実施

## 平成25年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況 (数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)
			小項目	
	⑦丹後地域特産物育成協議会と連携し、各作物4名以上の新規栽培者を拡大 ・みず菜4名、黒大豆枝豆4名、九条ネギ4名、小ギク4名		◎	みず菜5名、黒大豆枝豆5名、九条ネギ5名、小ギク5名(125%)
	⑧茶産地基盤確立に向け、収益性を向上(荒茶量×単価)させ優良茶園化を推進するとともに、引き続き茶園面積を拡大 ・モデル茶園10a当たり粗収益額 40万円 ・管内茶園面積 50ha		×	モデル茶園10a当たり粗収益額 223,224円(56%) <b>【未達成の要因・理由】</b> 一番茶期の長時間に渡る低温により、品質低下や収量が減少。特に、てん茶については市況低迷により目標達成が困難となった。次年度の目標達成に向けて茶園管理を継続実施中。  管内茶園面積 47.3ha(95%)
	⑨国営農地でのタバコの品目転換を推進 ・葉たばこに代わる導入品目の選定 実証ほの設置4品目 ・収益性の高い品目(短形ゴボウ)の推進栽培面積拡大 総面積3ha		◎	実証ほの設置 4品目(100%) ・ショウガ、ジャガイモ、冬キャベツ、金時ニンジン  短形ゴボウ栽培総面積3.3ha(110%)

## 平成25年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況 (数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)	
			小項目		
15 野生鳥獣被害の半減を目指してシカを3,000頭捕獲するなど、有害鳥獣被害対策を推進します。	①地域ぐるみで取り組む防除対策支援により、野生鳥獣の被害を24年度の被害額(H24年:94百万円)以下に減額 ーシカ、イノシシなどの防除対策として広域防護柵の設置を支援するとともに、地域ぐるみの維持管理を定着させるための普及活動実施 ・防護柵設置集落 60集落  ー被害防除重点集落において住民参加による防除対策を実施。併せて1群については大量捕獲による個体数調整を実施 ・サル被害防除重点指導集落の設定 6集落で地域ぐるみの防除 ・群れの個体数調整 1群	◎	◎	平成25年度被害額 90百万円 (104%)  防護柵設置集落 72集落(117km) (120%) ・啓発チラシ(獣害かわら版)の発行3回 ・防護柵講習会開催 2回(7/3京丹後市 9/20伊根町)  サル被害防除重点指導集落の設定 6集落 (100%) ・谷内・畑・平・大島・大西・新井  ニホンザルの群れ個体数調整 1群 (100%) ・宮津A郡 ・サル追い払い講習会を京丹後市内23集落で実施 ・宮津市日ヶ谷地区で、実証試験のための防除柵を地域住民と共同で設置 ・サル被害対策の講演会を開催(2/22開催)	
	②新規狩猟免許取得者の拡大と、有害鳥獣の安定的な捕獲体制の維持・強化 ・新規免許取得者数 20名 ・講習会開催 1回			◎	新規免許取得者 31名 (155%) ・免許取得勧誘チラシを自治会等へ5,700枚配布  講習会開催 1回 (100%) ・猟友会会員を対象に捕獲講習を実施(5支部猟友会)
	③シカの生息数削減のため捕獲を推進 ・狩猟・有害による捕獲頭数 シカ3,000頭			◎	狩猟・有害による捕獲頭数 シカ4,450頭 (148%) ・有害3,175頭、狩猟1,275頭 ・緊急捕獲事業(有害捕獲奨励金)、シカ捕獲強化事業(猟期中のシカ捕獲奨励金)への新規取り組み
	④有害鳥獣捕獲を支援 ー複数の猟友会の連携による広域捕獲の推進 ・兵庫県と連携した広域捕獲 2回、 ・丹後地域内一斉捕獲 2回  ー鳥獣被害対策実施隊を編成し有害捕獲体制の充実を図る ・鳥獣被害対策実施隊の編成 2市町			◎	兵庫県と連携した広域捕獲 2回 (100%) ・6/23、10/20実施  丹後地域内一斉捕獲 3回 (150%) ・宮津市・与謝野町の連携による広域捕獲(10/27 11/10 2/13実施)  鳥獣被害対策実施隊の編成 2市町 (100%) ・宮津市・伊根町で民間の実施隊員を任命

## 平成25年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上)    「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満)    「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況 (数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)
			小項目	
16 環境にやさしい農業を推進します。	①地域をあげた環境にやさしい農業を推進 ・エコファーマー取得者数 300人  ・コウノトリも育む生物多様性フォーラム開催 1回 ・コウノトリも育む生物多様性水稻展示ほ 9カ所	◎	◎	エコファーマー取得者数 304人 (101%)  コウノトリも育む生物多様性フォーラム開催 1回 (100%)  コウノトリも育む生物多様性水稻展示ほ 9カ所 (100%)

## 平成25年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況 (数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)
			小項目	
17 新たな雇用を創出するため、新規求人者数7,500人を目指すとともに、求人・求職のマッチング機会を増強し、総合的な中小企業支援・サポート体制の整備を推進します。	①技術的課題へのチャレンジを支援するとともに、炭素繊維強化プラスチックの実用化研究と試作等を企業と共同して推進 ・試作等事業支援件数5件	○	◎	試作等事業支援件数5件(5企業)(100%)  ・企業内でテーマを決めて試作を実施 (日進製作所、白石バイオマス、川口金属、やすかつ、由里機業場)※企業名は非公開 ・FRP試作研究会オープンセミナー(2回開催、延べ59人参加) ・FRP試作研究会の開催(5回開催、延べ93人参加) ・試作開発機器の導入(7機器) 評価・試験用機器 (衝撃試験機、耐候性試験機、万能材料試験機、疲労試験機、粘弾性測定装置) 試作・加工用機器 (ホットプレス機、試料切断機)
	②「中小企業技術応援隊」と「中小企業応援隊」の連携によるオール丹後体制で、中小企業者の経営課題や企業のニーズに応じた経営サポート ・応援隊による事業所相談件数 延べ5,000件		○	応援隊事業所相談件数 4,771件(95%)
	③各種支援策を活用して、分野進出や経営改善等に取り組む中小企業者を支援 ・支援事業採択件数 50件		◎	支援事業採択件数 62件(124%)
	④丹後Uターンセンターにおいて、U、Iターン就職を支援 ・UIターン就職者数85人 ・高校や大学企業訪問回数延べ100件		◎	U、Iターン就職者数 103人(121%) 高校や大学、企業訪問回数 112件(112%)
	⑤求人と求職のミスマッチの解消を図るため就職面接会等を開催 ・就職面接会の実施5回 ・参加企業者数延べ136社 ・参加者数 400人 ・介護・福祉人材の確保、将来の福祉の担い手の育成		◎	就職面接会の実施 5回(100%) 参加企業者数 延べ136社(105%) 参加者数 531人(133%)  福祉関連の就職フェア等人材確保事業の実施 ・福祉就職フェア(ハローワーク峰山、宮津)8回 ・北部福祉職場見学会 ・福祉即戦力人材養成科(丹後管内の受講生25名)など
	⑥新卒者等の確保、人材育成及び人材定着等に取り組む福祉事業所の支援 ・福祉人材育成認証制度に取り組む事業所数 10事業所		◎	福祉人材育成認証制度に取り組む事業所数 17法人(170%) ・宣言事業所 17法人、内5法人が認証

## 平成25年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況 (数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)	
			小項目		
18 「丹後・知恵のものづくりパーク」における人材育成と施設の有効活用を推進し、地域のものづくりを多角的に支援します。	①織物、機械金属の技術相談を通じた在職者の人材育成 ・延べ5,000人	○	○	織物、機械金属の技術相談を通じた在職者の人材育成 延べ4,692人 (93.8%) ・織物関連 延べ 3,057人 ・化学関連 延べ 977人 ・機械金属関連 延べ 658人	
	②(公財)京都産業21や業界団体と連携し、各種研修会、講習会を実施 ・受講者延べ3,500人		×	各種研修会、講習会受講者延べ2,263人 (64.7%) ・織物・化学関連 延べ 273人 ・機械金属関連 延べ 1,055人 ・雇用維持のための教育訓練 延べ 511人 ・経営関係研修等 延べ424人  <b>【未達成の要因・理由】</b> 雇用維持のための教育訓練受講者の減少等による。	
	③機械加工などの技能検定のための受験対策講座を開催し、技術力の向上を支援 ・講座理解度 90%以上		○	○	9講座平均理解度88% (97.8%) ※ 講座理解度については、受講者にアンケートを実施。 ①金属熱処理基礎研修 ②マシニングセンタ加工技術向上セミナー ③QC (品質管理) 検定3級試験対策 ④QC (品質管理) 検定2級試験対策 ⑤ステンレス鋼のTIG溶接 ⑥機械系保全 1・2級 ⑦油圧装置調整 1・2級 ⑧空気圧装置組立1・2級 ⑨実践機械製図セミナー
	④技術的課題へのチャレンジを支援するとともに、炭素繊維強化プラスチックの実用化研究と試作等を企業と共同して推進(再掲) ・試作等事業支援件数5件		◎	◎	試作等事業支援件数5件(5企業)(100%)  ・企業内でテーマを決めて試作を実施 (日進製作所、白石バイオマス、川口金属、やすかつ、由里機業場) ※企業名は非公開 ・FRP試作研究会オープンセミナー (2回開催、延べ59人参加) ・FRP試作研究会の開催 (5回開催、延べ93人参加) ・試作開発機器の導入 (7機器) 評価・試験用機器 (衝撃試験機、耐候性試験機、万能材料試験機、疲労試験機、粘弾性測定装置) 試作・加工用機器 (ホットプレス機、試料切断機)

## 平成25年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況
			小項目	(数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)
19 森林の公益的機能の確保と府民ぐ るみの取組を推進します。	①森林施業の集約化と間伐材の供給を拡大 ・森林経営計画の策定 2団地 ・森林整備面積(間伐) 180ha ・搬出間伐量の拡大 3,500m <sup>3</sup>	○	○	森林経営計画の策定 3団地 (150%) 森林整備面積(間伐) 167ha (93%) 搬出間伐量の拡大 3,175m <sup>3</sup> (91%)
	②地域の森林を地域全体で守り育てるモデル フォレスト運動の取組を推進 ・参加人員 1,000人 ・推進地区 8地区 海岸林の整備3地区 (掛津、箱石、遊・三津)、人工林の整備1 地区(大江山)、竹林拡大防止1地区(男 山)、広葉樹の整備3地区(大江山、太鼓 山、角突山)		◎	参加人員 1,007人 (100%) 推進地区 8地区 (100%) ・海岸林の整備2地区(箱石、掛津:海岸松林整備、下刈り・補植、植栽) ・人工林の整備1地区(大江山:雪起こし、下刈り) ・竹林拡大防止1地区(男山) ・広葉樹の整備4地区(大江山、里波見、森本、谷:広葉樹植栽)
	③伐採した木材等について、新エネルギーと して活用 ・木質ペレットストーブを府関連施設で試行 的に導入 1箇所		×	試行的導入0箇所(0%) <b>【未達成の要因・理由】</b> 導入予定の園芸用ハウス設置が平成26年度に繰越となったため、平成25年度 内は機種・仕様検討までとなり、導入は平成26年度となったため。
20 丹後の優れた自然環境や生活環境 を守り、安心して生活できる地域 づくりを進めます。	①漂着ごみの回収・適正処理を実施し、海岸 地域を保全 25箇所以上	○	◎	漂着ごみの回収、海岸地域保全実施箇所 25箇所(100%)
	②不法投棄防止啓発、監視パトロールによる 産業廃棄物の不法投棄等の根絶		○	パトロール実施 延べ3,340回

## 平成25年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況 (数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)	
			小項目		
2 1 まちの仕事人によるコーディネーターや地域主導型公共事業等を活用し、地域活動団体をはじめとする住民との協働体制のもとで、新たな丹後地域を創造します。	①地域住民や市町村等の地域のまちづくり提案の実現を図るため、まちの仕事人によるコーディネーターや地域主導型公共事業、事業協定型事業等を活用し、府民協働によるまちづくりを推進 ・事業地域 7地域	◎	◎	事業実施 9地域 (129%) 【まちの仕事人】 ・宮津市「浜町新浜界隈にぎわいづくりオフサイトミーティング」への参加 ・宮津市「第3セクター(パーキングはままち)」に関する相談への対応等 ・京丹後市「海岸漂着物対策」のヒアリング ・京丹後市「花いっぱい運動の実施」のヒアリング ・伊根町「空き家・廃屋対策」専門家を交えた意見交換会の開催 ・与謝野町「ちりめん街道活性化」に係る相談 【地域主導型公共事業】 ・2地域採択(京丹後花いっぱい運動 竹野川他、宮津市府中をよくする地域会議 天橋立線) 【地域力再生交付金 公共空間活用型】 ・1地域採択(小西川)	
	②協働コーディネーター等による相談支援・情報共有や地域力再生プロジェクト支援事業による支援を通じて、地域力再生団体を育成 ・支援団体数 延べ150団体			◎	支援団体数 延べ206団体 (137%) ・地域力再生プロジェクト支援事業交付金(第1回目) 56団体 8/22交付決定(第2回目) 22団体 12/13交付決定 ・協働コーディネーターアドバイス件数: 128件
2 2 里力再生計画の実現に向けた活動を支援します。	①里力再生計画を策定し、生活環境基盤の整備や地域特産物の開発、高齢者福祉などの取り組みを支援 ・取組地区数 15地区 [宮津市世屋、日ヶ谷、日置、京丹後市大宮町五十河、大宮南、久美浜町神野、佐濃、弥栄町野間、伊根町本庄・筒川、朝妻、与謝野町滝・金屋、25年度新規は宮津市養老、京丹後市(公募2地区)、伊根町伊根]	◎	◎	取組地区数 17地区 (113%) ・継続地区11地区に加え、平成25年度新たに6地区で取り組みが開始 ・新規着手地区 京丹後市大宮町三重・森本地区、久美浜町二区地区、久美浜町海部地区 宮津市養老地区、由良地区、伊根町伊根地区	
	②田舎暮らし体験ツアーを実施し、移住定住のための機会づくりを推進 ・過疎高齢化地域では子育て世代の人材の確保が必要であり、府が市町と連携し命の里地域を中心に体験ツアー開催 3回			◎	体験ツアーの開催 4回 (133%) ・田舎暮らし体感ツアー2回(7月、12月) ・田舎婚体感ツアー(11月) ・LOHASコン(3月) ・7月実施、田舎暮らし体感ツアー参加者1名が大阪市から宮津市下世屋に移住
	③移住定住のための新規移住者の起業支援 ・丹後地域への移住希望者の定住が可能となるように、里の仕掛人等と連携し地域での起業を支援 定住起業家数 2名			◎	定住起業家数 2名 (100%) ・和紙デザイナー(宮津市・女性) ・ゲストハウス開業(宮津市・女性)

## 平成25年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況
			小項目	(数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)
23 地域住民自らが描く村の将来像の実現に向けた活動を支援します。	①地域オリジナルの「一村一業活動」を展開する明日の「京都村」づくりの取り組みを支援 ・取り組み地区数 2地区	◎	◎	取り組み地区数 2地区 (100%) ・京丹後市網野町掛津地区と与謝野町与謝地区において、新たに取組開始 ・平成24年度取組開始の与謝野町温江地区に加え累計3地区
24 府立医科大学附属北部医療センター等との連携により、地域の保健医療体制の整備を支援します。	①地域の医療、福祉関係者間の効果的な連携体制を構築 一顔の見える関係づくりに取り組みます。 一退院後の在宅療養の質の向上を図ります。	◎	◎	北部医療センターと丹後保健所の共催による府民公開講座の実施(4回) 「地域連携と退院支援を考える検討会」の開催(2回) 「病院看護と訪問看護の事例検討会」の開催(6回) 「多職種協働シンポジウム」の開催(府2回、市町4回)
	②府立医科大学附属北部医療センターと連携し、管内への医療提供体制の充実を支援 一「総合診療科」設置、総合診療医養成、医師派遣機能の充実、機能強化など		◎	北部医療センターにおける医療提供体制の充実 ・総合診療科の開設、もの忘れ外来の開設など ・救急ワークステーション事業  医師派遣機能の充実強化 ・京丹後市立久美浜病院と教育支援協定締結 ・京丹後市立弥栄病院と病院提携協定締結 ・北部公的病院(10病院)における研修・研究用医療機器の共同利用に関する協定締結  25年度医療派遣回数 2,632回
	③診療所等の医療機器の高度化等により、地域の医療体制の充実を支援。 ・診療所設備高度化事業を活用した支援件数 5件 【新規】		◎	診療所設備高度化事業を活用した支援件数 18件 (360%) ・補助金交付件数 18件 補助金額約35百万円

## 平成25年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況																														
		小項目	小項目	(数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)																														
25 「たんご健康長寿日本一」を推進します。	①がん検診受診率の低い市町の受診率30%以上 ・健康出前、キャンペーン等10回 －「生命のがん教育」のモデル実施	×	×	がん検診受診率 18.7%~50.2% 30%以下 20検診中5検診  <table style="margin-left: 20px; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">胃がん</th> <th style="text-align: center;">肺がん</th> <th style="text-align: center;">大腸がん</th> <th style="text-align: center;">乳がん</th> <th style="text-align: center;">子宮がん</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>宮津市</td> <td style="text-align: center;">18.7</td> <td style="text-align: center;">34.0</td> <td style="text-align: center;">29.4</td> <td style="text-align: center;">35.7</td> <td style="text-align: center;">31.0</td> </tr> <tr> <td>京丹後市</td> <td style="text-align: center;">25.6</td> <td style="text-align: center;">45.0</td> <td style="text-align: center;">42.1</td> <td style="text-align: center;">47.2</td> <td style="text-align: center;">43.5</td> </tr> <tr> <td>伊根町</td> <td style="text-align: center;">26.6</td> <td style="text-align: center;">43.0</td> <td style="text-align: center;">39.7</td> <td style="text-align: center;">44.5</td> <td style="text-align: center;">38.5</td> </tr> <tr> <td>与謝野町</td> <td style="text-align: center;">26.5</td> <td style="text-align: center;">48.9</td> <td style="text-align: center;">45.0</td> <td style="text-align: center;">47.2</td> <td style="text-align: center;">50.2</td> </tr> </tbody> </table> 健康出前・キャンペーン等 13回 (130%) いのちのがん教育 3校で実施  <b>【未達成の要因・理由】</b> 啓発等の効果もあり、全体的に受診率は向上した。しかしながら2市2町各5検診の計20検診の内、5検診は30%に達しなかった。		胃がん	肺がん	大腸がん	乳がん	子宮がん	宮津市	18.7	34.0	29.4	35.7	31.0	京丹後市	25.6	45.0	42.1	47.2	43.5	伊根町	26.6	43.0	39.7	44.5	38.5	与謝野町	26.5	48.9	45.0	47.2	50.2
		胃がん	肺がん	大腸がん	乳がん	子宮がん																												
	宮津市	18.7	34.0	29.4	35.7	31.0																												
京丹後市	25.6	45.0	42.1	47.2	43.5																													
伊根町	26.6	43.0	39.7	44.5	38.5																													
与謝野町	26.5	48.9	45.0	47.2	50.2																													
②地域のサロン等で、健康づくりや介護予防の取組みを推進 ・いきいきサポーターの養成50人 ・活動メニューの作成	×	×	プロデューサー養成 24人 (48%)  <b>【未達成の要因・理由】</b> 事業内容を一部変更し、プログラムを協働で考案するプロデューサーを公募し、事業実施したことによる。																															
③地域リハビリテーションの充実強化 －宮津与謝地域の体制づくりの支援 －研修会や事例検討会の開催、情報提供、助言や相談対応 ・研修会開催 4回	◎	◎	研修会(事例検討会含む)開催 8回 (200%) ・研修会4回、事例検討会4回																															
26 家畜伝染病防疫対策を徹底し、府民生活の安心安全を高い水準で確保します。	①鳥インフルエンザ、口蹄疫等家畜伝染病のまん延を防止(まん延防止状況 0件) (24実績: 0件)	◎	◎	鳥インフルエンザ、口蹄疫等悪性伝染病の発生 0件 (100%) ・鳥インフルエンザ総合訓練、口蹄疫机上防疫演習を各1回実施 ・飼養衛生管理点検指導を偶蹄類2回、養鶏(千羽以上)5回、(千羽未満)1回実施 ・鳥インフルエンザウイルス侵入監視としてサーベイランスを四半期毎、モニタリングを3採卵農家について毎月実施 ・家畜衛生に係る情報提供として衛生情報を44件発行																														

## 平成25年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況 (数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)
			小項目	
27 高齢者が安心して地域で生活できる地域包括ケア体制を構築します。	①京都市立医科大学附属北部医療センター等の「もの忘れ外来」や「認知症疾患医療センター」と連携しながら、地域内の介護予防を推進	○	◎	若年性認知症相談会の実施(3回) 認知症夏のセミナーの開催(1回 参加者約250名) 認知症ケアネットワーク研修の開催(1回 参加者約140名) 北部医療センターの認知症疾患医療センター指定 北部医療センターが『もの忘れ外来』を開設
	②認知症の方やその家族を地域で支援する体制づくりを支援 ・徘徊搜索模擬訓練3箇所(24実績:2箇所) ・初期認知症カフェの設置2箇所【新規】		×	徘徊搜索模擬訓練 2箇所(66.7%) 初期認知症カフェの設置 9箇所(45%)  【未達成の要因・理由】 各市町、福祉施設等と実施に向け調整したが、年度内の実施までは至らなかった。
	③地域包括ケア基盤の整備を支援 ・特別養護老人ホームの整備支援1箇所 ・小規模多機能施設等の整備支援3箇所		◎	特別養護老人ホームの整備支援 2箇所(200%) 小規模多機能施設整備支援 3箇所(100%)

## 平成25年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況 (数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)
			小項目	
28 障害者の自立と社会参加を支援します。	①障害者の就労と定着を支援 ・圏域での就職人数 25人以上 ・障害者雇用率2%の達成に向けた企業訪問を実施	○	○	圏域での就職人数 34人(136%) 京都ジョブパーク北部サテライトと連携して対象企業を訪問し啓発を実施
	②売れる製品づくりなどによる販売促進と工賃アップの支援 ・平成23年度管内工賃平均14,405円の10%以上		○	ほっとはあと製品プロモーション会の開催 啓発グッズパンフ「はあとマルシェ」の作成、広報 平成24年度管内平均工賃 17,180円
29 健やかに子どもが育つ支援体制を充実します。	①発達障害児とその親への支援体制の充実 ・ほめ方教室等参加者 対象者の5割以上	○	◎	ほめ方教室の参加者 8名 (対象者14人中の8人 5割以上)(100%)
	②医療処置の必要な重症な子どもの健やかな成長を支援 -地域で支えるネットワーク、体制づくりを推進 -在宅療養の情報を共有できる連携手帳等やガイドブックの作成		◎	小児訪問リハビリ指導を2回実施し、関係者約20名が参加するなど、ネットワーク体制を強化 こどもの在宅療養応援ガイドブックの作成し、病院等関係機関に配付
	③丹後地域子育て支援ネットワークを中心とする子育てに関するニーズに対応できる地域づくりの推進 ・子育てネットワークの参画団体 59団体以上		◎	子育てネットワークの参画団体 65団体(110%)
	④病児、病後児保育の整備 -病児・病後児保育の新規開設支援		×	病児・病後児保育の新規開設なし <b>【未達成の要因・理由】</b> 市町や関係機関と設置に向け協議を進めているが、看護師が不足していることもあり配置が困難のため、設置に至っていない。

## 平成25年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況
			小項目	(数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)
30 自殺のサインを見逃さない地域づくりを推進し、自殺者数を昨年より減少させます。	①管内での自殺者数を昨年(18人)より減少 -効果的な広報・啓発、相談会の実施 -出講、ゲートキーパー研修、相談機関職員研修、かかりつけ医研修等の実施によるスキルアップ -気軽に立ち寄り弱音を吐ける居場所づくり 2箇所	×	×	管内の自殺者数 21人(対前年 3人増)  新規居場所づくり 0箇所(0%)  かかりつけ医うつ対応力研修(1回、42名参加)やゲートキーパー研修(24回、1,143人受講)等、人材養成の事業実施  <b>【未達成の要因・理由】</b> (自殺者数) 平成22年の36人からは3年間で15人(42%)の大幅減となっているが、25年は21人と前年から3人増となった。  (新規居場所) 与謝野町仏教会の寺院など25箇所です「こころのプレート」を設置するなど、気軽に話せる場所が拡大されつつあるが、心の推進員による相談など定例開催に至っていない。
31 安心・安全な消費生活の実現を図ります。	①消費者被害の未然防止に向けて出前講座を開催 ・開催箇所 15箇所 ・参加者数 300人	◎	◎	開催箇所18箇所(120%) 参加者806人(269%)
	②「自立した消費者」の育成に向けて、消費者教育を推進 ・学校等での出前講座の実施 8回、700人		◎	出前講座開催 8回(100%)、793人(113%)

## 平成25年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況 (数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)
			小項目	
32 市町の地域防災計画の見直しや地域の互助による救急救助体制づくりを積極的に支援します。	①管内市町の地域防災計画の見直しを積極的に支援し、大規模災害時等の迅速な対応力を向上 一国の原子力災害対策指針の見直し等を踏まえ、市町防災計画の見直しを支援 ・緊急被ばく医療(安定ヨウ素剤、スクリーニング)、モニタリング等 一原子力災害対応訓練を実施し、防災計画の検証とともに災害時における地域の対応力の向上を図る ・府総合防災訓練(H25.9.1宮津市で開催)で宮津市の住民避難訓練等を共同実施 ・宮津市(自治会避難対策本部設置訓練等)や伊根町(住民避難訓練等)が実施する訓練を関係機関と連携して共同実施	○	○	各市町とも、原子力災害対策指針見直しを反映した市町防災計画策定済み ・宮津市: 8月6日 ・伊根町: 3月3日(改定)  原子力災害時の対応訓練を各市町と連携 ・宮津市: 9月1日実施。府総合防災訓練で、住民避難訓練、スクリーニング訓練、除染訓練、自治会避難対策本部設置訓練等を実施 ・伊根町: 3月28日実施。机上訓練等による町対策本部設置訓練、情報伝達訓練、住民避難手順の確認訓練等を実施
	②消防署からの遠隔地域で、消防団や市町と連携して、災害時の救助や傷病者などへの救急救助体制を確立する『ふるさとレスキュー』の取組を支援します。 ・支援地域数 4地域 [新規 2地域: 上宇川地域(京丹後市)、蒲入地域(伊根町)] [継続 2地域: 下宇川地域(京丹後市)、野間地域(京丹後市)]			◎

## 平成25年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況 (数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)	
			小項目		
33 河川整備や土砂災害対策等安心安全のまちづくりを推進します。	①近年浸水被害が頻発している市街地域の河川の改修整備の推進 ・岩屋川[事業完了]、加悦奥川[宮野橋着手]、福田川[苗代橋着手]・新庄川、小西川(丹波工区)[工事着手]	○	○	・岩屋川[完了] ・加悦奥川[宮野橋下部杭工事完了、上部工桁製作に着手] ・福田川[橋梁取合部完了、築堤工事中] ・福田川[苗代橋工事着手] ・新庄川[橋梁取合部完了、築堤工事中] ・小西川[工事未着手](用地立会、全地権者の内諾済)	
	②地域の安心・安全を支える土砂災害対策工事を推進(砂防事業、急傾斜事業、治山事業) ー土砂災害の発生若しくは恐れがある10箇所の砂防事業の推進(内1箇所完了、5箇所工事着手)  ー平成23年度に台風で大きく被害を受けた地区(山地・溪流)において治山事業による重点的な復旧工事推進 [平成23年度台風被害額: 343,400千円 → 復旧額: 222,500千円(3年間で復旧予定)] ・復旧工事推進箇所5箇所の内、復旧完了箇所4箇所  ー崖崩れの発生若しくは恐れがある6箇所の急傾斜事業の推進(内2箇所完了、1箇所工事着手)			◎	砂防事業の推進10箇所(内1箇所完了、5箇所工事着手) ・1箇所完了(柿ヶ成川) ・5箇所工事着手(孫谷川、ヲク川、辻川、中地川、海老川) ・その他4箇所事業推進  治山事業の復旧工事推進箇所5箇所の内、復旧完了4箇所 ・復旧額222,500千円の内、181,815千円/4箇所が完了  急傾斜事業の推進6箇所(内2箇所完了、1箇所工事着手) ・2箇所完了(五箇、小田宿野) ・1箇所工事着手(六万部) ・その他3箇所事業推進
	③土砂災害のおそれがある区域を明確にし、警戒避難態勢の整備を進め、住民の安心・安全を支えます。 ー土砂災害警戒区域等を450箇所指定 (指定箇所数 2,150箇所) 【指定率55%⇒70%】			◎	◎
		○			

## 平成25年度 丹後広域振興局 運営目標達成状況一覧

達成区分: 「◎」…目標達成・上回って進捗(達成率100%以上) 「○」…概ね達成(達成率90%~100%未満) 「×」…未達成(達成率90%未満)

運営目標	目標の内容(小項目)	達成区分		達成状況
			小項目	(数値目標は実績値と達成率を記載) (※未達成[達成区分が×]の場合は、未達成の要因・理由を記載)
	<p>④災害と雪に強い道路ネットワークの整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ー 緊急輸送道路の整備促進 国道312号(橋爪地区)、(野中地区)[工事着手]、国道482号(丹後弥栄道路)[再掲]</li> <li>ー 緊急輸送道路である国道178号(甲山橋)、網野岩滝線(弥栄大橋)、温江加悦線(順気橋)の耐震対策完了               <ul style="list-style-type: none"> <li>・3橋完了(全体73橋のうち、70橋完了)</li> </ul> </li> <li>ー 緊急輸送路以外の橋梁(50m以上)の耐震補強推進               <ul style="list-style-type: none"> <li>・2橋完了、4橋推進(全体13橋のうち、2橋完了)</li> </ul> </li> <li>ー 冬場の幹線道路の安全性を向上させる工事の推進               <ul style="list-style-type: none"> <li>浜丹後線(中山:スノーシェルター)[工事完成]、網野岩滝線(堀越:雪崩防止柵)[工事着手]</li> </ul> </li> </ul>	○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急輸送道路整備の整備促進 [工事中]国道312号(橋爪地区)、国道482号(丹後弥栄道路) [工事着手]国道312号(野中地区)</li> <li>・緊急輸送道路の耐震対策:3橋完了 3橋完了:国道178号(甲山橋)、網野岩滝線(弥栄大橋)、温江加悦線(順気橋)</li> <li>・緊急輸送道路以外の耐震対策 1橋完了、5橋推進 1橋完了:荒木野橋 その他5橋推進</li> <li>・冬場の安全向上 [完了]浜丹後線(中山)、網野岩滝線(堀越)</li> </ul>
	<p>⑤建築物の安心・安全の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ー 建築物の安心・安全の確保大規模地震に備えた住宅の耐震対策の推進</li> <li>ー 府・市町が緊密な連携をとり、広報活動の強化により耐震診断の受診を推進し、診断済家屋に対して、簡易型改修を含めた耐震改修制度の案内を行うとともに、耐震診断結果の個別説明に職員が同席するなど、木造住宅耐震改修(補助)を促進               <ul style="list-style-type: none"> <li>・耐震改修(簡易型耐震改修を含め)50戸</li> <li>【24目標:耐震改修(簡易改修含む)50戸→実績22戸】</li> </ul> </li> <li>ー 一般府民向けに、市町及び建築関係団体との協働による民間木造住宅等の耐震対策の普及や啓発を目的として耐震フェア開催</li> </ul>	×		<p>耐震改修(簡易型含め)申込数 20戸(40%)(宮津市9件、京丹後市10件、与謝野町1件)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・耐震診断54件</li> <li>・管内全市町の簡易改修型耐震改修制度化完了(宮津市:H26より簡易改修制度を実施)</li> <li>・京都府総合防災訓練に被災建築物応急危険度判定協議会として住宅等耐震化PRに参加</li> <li>・宮津・与謝市町連携による耐震フェア開催(10/6宮津市ミッブルで開催)</li> <li>・管内市町広報紙、HPによる耐震改修制度の広報</li> <li>・耐震診断チラシの全戸配付(与謝野町、伊根町 2月、宮津市、京丹後市 3月)</li> </ul> <p><b>【未達成の要因・理由】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者世帯が多く、子弟等のUターンの可能性も低いことから、耐震改修はもとより家屋の維持にも積極的でない世帯が多い。</li> <li>・平入四間取り(ひらいりよつまどり)を標準とする丹後型住宅は、規模が大きく改修費用が多額となるとともに、伝統的工法であることから使い勝手と耐震改修の両立が難しい。</li> <li>・宮津市・伊根町については大規模震災の経験がなく、京丹後市・与謝野町についても昭和2年の北丹後地震から85年が経過し、被災経験が風化</li> </ul>